



ふくしま浜通り未来へのまちづくりスタディツアー

UR都市機構

*モチ、あつまる プロジェクト 2025

まずは来て、見て、
想いをシェアして

お申込はこちら



現地で! スタディツアー

双葉町、大熊町、浪江町
3町へ訪問して復興を学ぼう!

8/27(水)-29(金)

スタディツアー申込期間

2025年5月29日(木)~7月6日(日)

オンライン

イベント

ツアーの企画説明や浜通りの復興について学べる
パネルトークイベントを開催!

6/19(木) 17:30~

オンライン開催 後日アーカイブあり

■主催 UR都市機構(災害対応支援部)

■お問い合わせ先(当業務受託者)

キモチ、あつまるプロジェクト事務局(株式会社JTB福島支店福島サテライト内)

〒960-8043 福島県福島市中町1 19中町ビル4階 TEL:024 523 3314



UR都市機構



UR都市機構は、福島県浜通りの原子力災害被災地域で復興に携わる方々と出会い、フィールドワーク等を行う学生向けの現地スタディツアーとプレイベントを『キモチ、あつまるプロジェクト2025』と題して昨年度に引き続き実施します。

現地スタディツアー 概要・応募

日程

2025年8月27日(水)～29日(金)2泊3日

応募期間

2025年5月29日(木)～7月6日(日)

定員

15名 ※応募多数の場合は事務局にて選考させていただきます。

訪問先

福島県大熊町、双葉町、浪江町

URが復興まちづくりを支援している、福島県の原子力災害被災地域を訪問します。



前回参加者の声

「ツアー中、なるべく多く地域の方と話そうと心掛けていました。私が強く感じたのは、皆さんが複雑な気持ちを持ち合わせていることです。現地で生きる人と接すると、さまざまな感情が伝わります。内なる想いが色濃く出ている点に、浜通りの強さを感じました。最初は地域を興味の対象として見ていましたが、さまざまな人と出会ったことで、今は『ここで活動をしたい』と思うようになっていきます。」

「東日本大震災をテレビで見た日以来、『いつか福島に行かなければ』と思っていました。最初に驚かされたのは開発のスピーディーさです。その一方で、変わりゆく街並みに寂しさを感じる地元の方の声を聞き、プラスの側面しか見てこなかった復興事業への考えも変わりました。ツアーを通じて抱いた想いは、家族や友人にSNSではなく、対面で温度感とともに伝えます。」

みなさまのご応募を心よりお待ちしております!!